

もし未来世代の利益を、
現世代同様、法的に保護したら
何が起きるか？

ウェールズからのお話

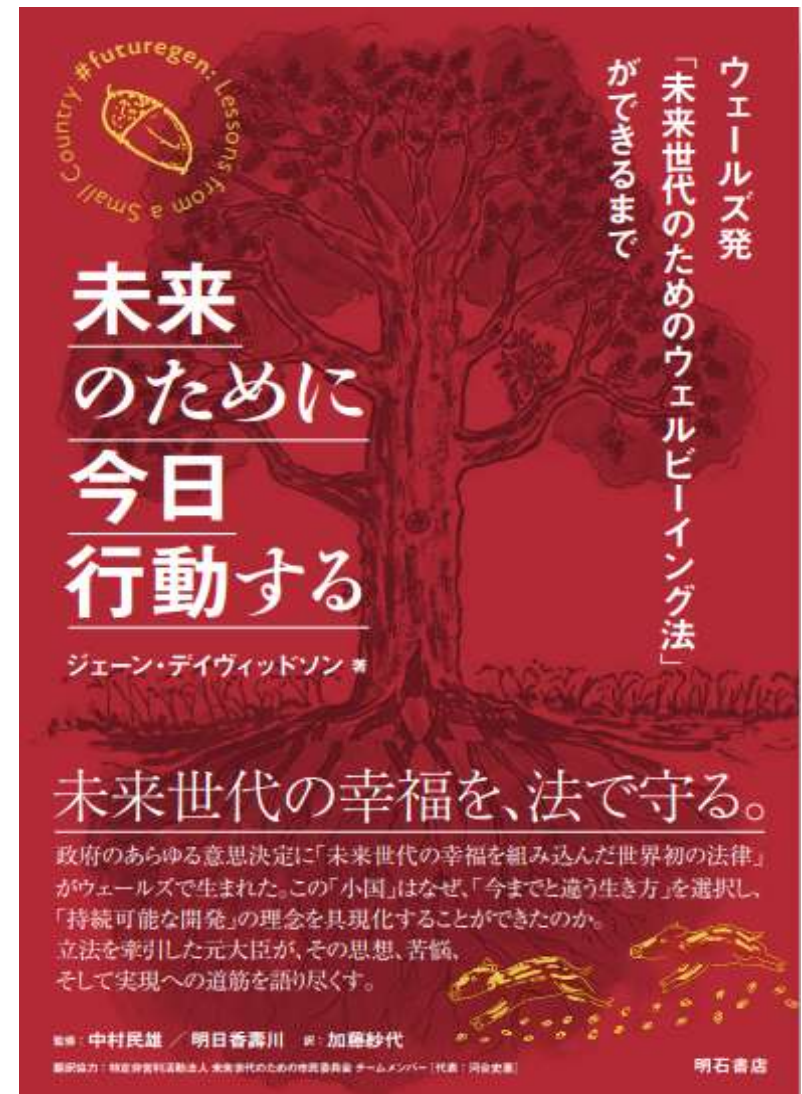
Jane Davidson 4th September 2026



Grŵp Herio Cymru
Sero Net 2035

Wales Net Zero 2035
Challenge Group

<https://janedavidson.wales>





1. ビジョンを描く

「ビジョンを描く」とは、実現の可能性とか、疑いとか、過去の失望といった制約を取り払い、何よりも壮大で、心躍らせ、大切な夢にあなたの知性を傾けるという意味なのです。

ドネラ・メドウズ

「未来世代のためのウェルビーイング法（ウェールズ、2015）」

実行する義務（1） 政府と公的機関の全ての行動に持続可能な開発を



- 社会
- 環境
- 経済
- 文化



Grŵp Herio Cymru
Sero Net 2035
Wales Net Zero 2035
Challenge Group

...実行する義務（2） SDG s に結び付いた 7つの目標に向けて

豊かなウェールズ

革新的で生産性の高い低炭素社会。それは地球の環境容量の限界を認識した社会であって、気候変動対策を含め、資源を効率よく比例的に用い、技能を持ち十分に教育を受けた労働人口を育成し、富を生み、雇用機会を提供し、人々は生み出された富を働きたいのある人間らしい仕事（ディーセントワーク）を確保しつつ活用する社会である。

社会的耐性のある（レジリエントな）

生物多様性に富む自然環境を維持し、向上する国。健全に機能する生態系を持つ。社会的、経済的、生態学的な耐性（レジリエンス）と、変化〔気候変動〕への適応力を支える。

より健康なウェールズ

人々の心身の健康が最大限に保たれ、将来の健康に資する選択や行動が理解される社会。

より平等なウェールズ

背景や状況（社会経済的背景や状況を含む）にかかわらず、人々が自らの可能性を十分に発揮できる社会。

コミュニティが機能している

魅力的で持続可能、安全かつ交通の便が良い地域社会。

活気ある文化と活発なウェールズ語を持つ

文化、遺産、ウェールズ語を促進し保護し、人々が芸術、スポーツ、レクリエーションに参加することを奨励する社会。

グローバルな責任を果たす

地球規模で責任あるウェールズ。ウェールズの経済的、社会的、環境的、文化的ウェルビーイングを向上させるあらゆる施策において、その施策が地球規模のウェルビーイングや変化（例えば気候変動）への適応能力に積極的な貢献をもたらすかどうかを考慮する国家。



Grŵp Herio Cymru
Sero Net 2035
Wales **Net Zero 2035**
Challenge Group

実行する義務（3） 5つのやり方（**5 ways of working**）について



長期的思考



予防



統合



協働



関与



…**実行する義務**（4）：**7つの目標**は国連の持続可能な開発目標に沿っている



実行する義務（５）：政府／公共サービス に対する説明責任の追及

- 未来世代コミッショナー
- ウェールズ監査役
- 裁判所一司法審査を通じて



Grŵp Herio Cymru
Sero Net 2035
Wales Net Zero 2035
Challenge Group

2. ネットワークをつくる

ネットワークは非階層的で、それは対等なもの同士をつなぐ網であり、強制や義務、物的見返りや社会契約によって結び付けられているのではなく、共通の価値観と、単独では達成できないが共に取り組めば達成できる仕事もあるという理解によって結び付けられているのです。

ドネラ・メドウス



国民的対話
「私たちが望む
ウェールズ
(The Wales We
Want) 」
2014年

「私たちが望むウェールズ」は、前例のない国民的対話で、持続可能な開発のために制定した、世界でも類を見ない画期的な法律「未来世代法」のための情報提供に役立てられた。

3. 真実を語る

情報の流れが嘘に毒されてしまうと、システムはうまく機能しない
.....

救いようのない悲観主義でなく

勢いだけの楽観主義でない

そうではなくて：現在の成功と失敗、そして未来の可能性と障害のどちらについても、真実を語ると心を決めること。

何よりも大切なこと：より良い未来のビジョンをしっかりと見据えながら、現在の痛みを認め、それに耐える勇氣。

ドネラ・メドウズ



ウェールズ ネットゼロ2035年
チャレンジ・グループ

Wales **Net Zero 2035**
Challenge Group

私たちの使命

2035年までのネットゼロ達成に向けて、可能性のある道筋を検討するため、独立した助言を依頼する。その内容は、社会やいくつかの経済分野への影響、また悪影響を緩和する方法や、費用と便益を公平に分配する方法である。



Grŵp Herio Cymru
Sero Net 2035
Wales **Net Zero 2035**
Challenge Group

<https://netzero2035.wales>

HOW COULD WALES FEED ITSELF

by 2035?



ウェールズは食料需給をどのように2035年までにまかなうことができるか？



Grŵp Herio Cymru
Sero Net 2035
Wales Net Zero 2035
Challenge Group

ENABLING THE TRANSITION TO NET ZERO

by 2035



2035年までにネットゼロへの移行を可能にする

WHAT COULD EDUCATION, JOBS AND WORK

look like across Wales
by 2035?



ウェールズ全域の教育、雇用、働き方は、2035年にはどのような姿になっているか？

Wales Net Zero 2035: 実行に向けた10年の道筋 (1)

公正で自然環境に良い方向への移行をめざし、その過程でさまざまな相乗効果（共通のメリット）を生み出すように設計されている。

HOW COULD PEOPLE AND PLACES

be connected
by 2035?



2035年までに、人と地域はどのようにつながることができるか？

HOW COULD WALES HEAT AND BUILD

homes and workplaces
by 2035?



ウェールズは2035年までに、住宅や職場をどのように暖め、建てることができるか？

1 of 30



Grŵp Herio Cymru
Sero Net 2035
Wales Net Zero 2035
Challenge Group

HOW COULD WALES MEET ENERGY NEEDS

whilst phasing out
fossil fuels by 2035?



ウェールズは、どのようにエネルギー需要を満たしながら、2035年までに化石燃料を段階的に廃止できるか？

Wales Net Zero 2035: 実行に向けた10年の道筋(2)

公正で自然環境に良い方向への移行をめざし、その過程でさまざまな相乗効果（共通のメリット）を生み出すように設計されている。

4. 学ぶ

学ぶということは、意気込みと勇気をもって新しい道を探求

することであり、他者による別の道の模索に心を開くことで

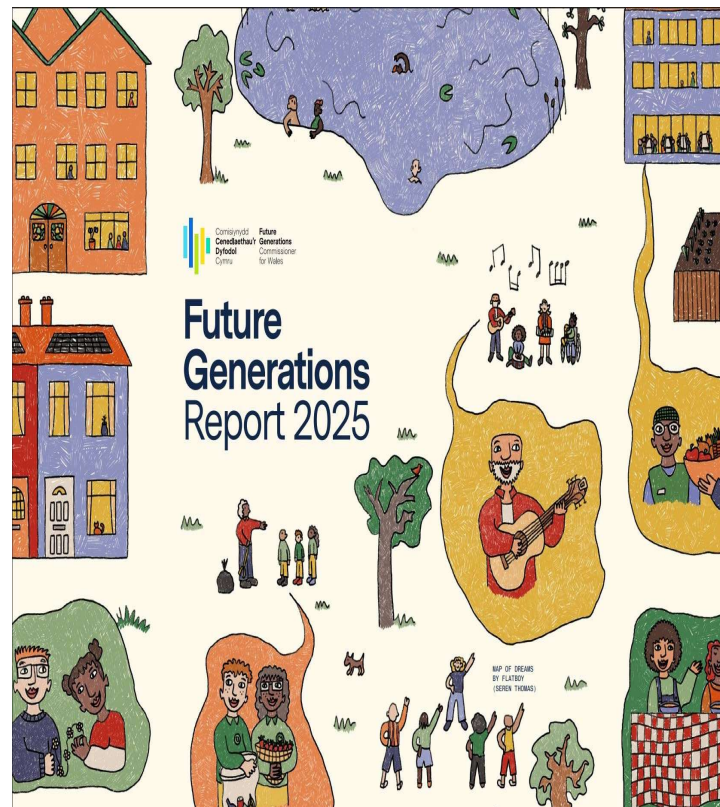
あり、そして、より直接的にゴールにつながる道が見つかった時には、進んで道を変えることです。

ドネラ・メドウズ

2025年 規制当局の見解



ウェールズ監査局報告書2025



未来世代報告書2025



未来世代報告書は、政治家や公的機関の指導者が現在と未来の人々の生活をより良くするために作られている

惑星の健全性（Planetary solvency）—自然とのバランスを取り戻すこと

16 January 2025

現在の気候政策は、社会的・経済的に
壊滅的な影響をもたらすリスクがある。

世界経済は、2070年から2090年の間に、気候危機リスクへの政策行動が直ちに取られなければ、GDPの50%を失う可能性がある。人々はすでに、食料システムの混乱、水不足、熱ストレス、感染症の影響を受けている。対策なしでは、大量死亡、大規模移住、深刻な経済収縮、紛争の可能性が高まる。

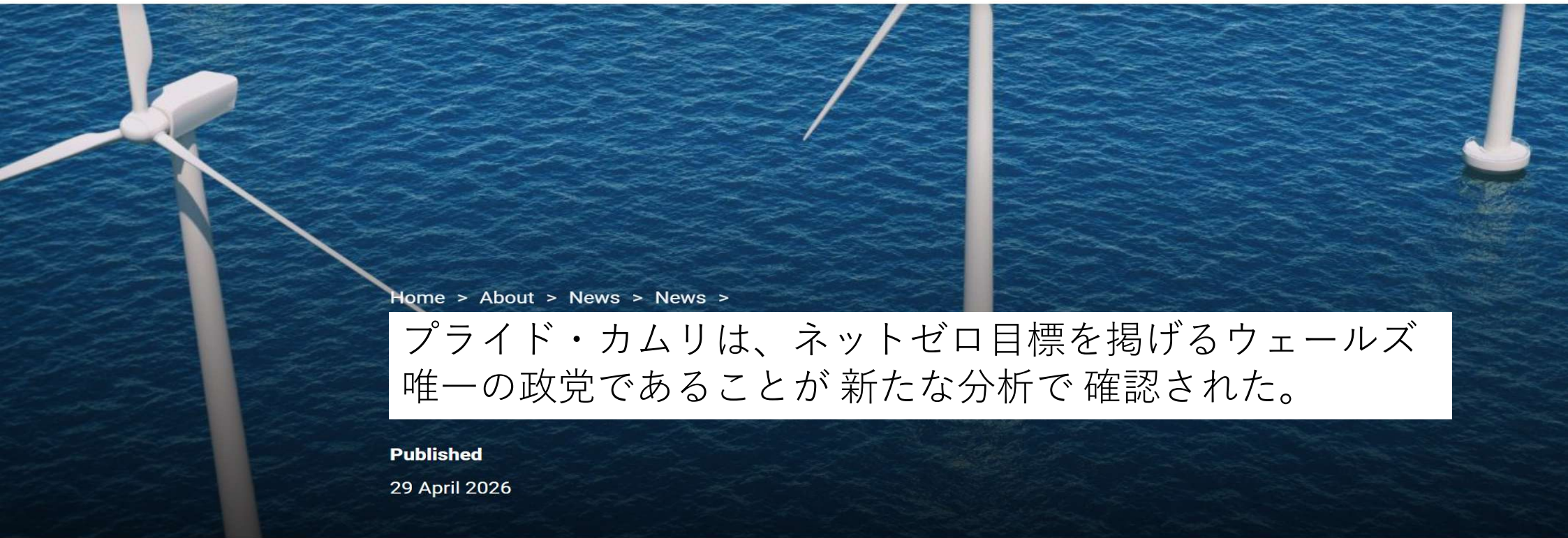
『Planetary Solvency – 自然とのバランスを取り戻す』は、IFoA（英国アクチュアリー会）が気候科学者と作った4つ目の報告書である。本報告書は、こうしたリスクに対処するための地球規模のリスク管理の枠組みを構築し、このアプローチが将来の繁栄を支える方法を示している。また、政策決定を導くための現実的なリスク情報の不足が、必要な行動を遅らせてきたことも明らかにしている。

本報告書は、新たな Planetary Solvency リスク・ダッシュボードを提案している。これは、政策立案者が人間活動を地球の有限な限界の範囲内に収めるために役立つ、意思決定に有用なリスク情報を提供するものである。



**Planetary Solvency –
finding our balance with
nature**

PDF, 15 MB

[Home](#) > [About](#) > [News](#) > [News](#) >

プライド・カムリは、ネットゼロ目標を掲げるウェールズ唯一の政党であることが新たな分析で確認された。

Published

29 April 2026

グリーンピースは、ウェールズの気候と自然に関する政策を実現するための「力強く包括的な一連の政策」を称賛している。

プライド・カムリ（Plaid Cymru）は、グリーンピースによる新たな政党マニフェスト分析で、すべての政策分野で最高評価を受けた。グリーンピースは、プライド・カムリの計画を「本格的」で「わくわくするもの」と表現し、ウェールズを「英国における気候と自然のチャンピオン」にする可能性があると述べている。

ウェールズ初の気候・自然行動 取り組み開始

ウェールズ初の「気候・自然行動計画」策定作業が開始。気候と自然の危機を別々ではなく、ひとつのつながった課題として捉える、政府横断の行動計画である。

First published: 19 August 2026

Last updated: 19 August 2026

- ・ウェールズ政府はウェールズ初の「気候・自然行動計画」の策定を開始。気候変動と自然損失を別々の問題としてではなく、一体の課題として扱う。
- ・ウェールズ政府は「気候・自然委員会」を設置。リール・グリフィス閣外大臣が議長。計画の形成を支え、実行状況を監督する。
- ・本計画は、**2040年**までのネットゼロ達成と、**2050年**までの本格的な自然回復を目標に掲げる。

新たに設置される「気候・自然委員会」は、外部の専門家を集め、建設的な提言を行い、政府内の調整を支援し、計画の実行責任を確保する役割を担う。

本委員会の委員長には、農村のレジリエンスと持続可能性担当閣僚のリール・グリフィスが就任し、計画がウェールズ全土の人々や地域社会の経験や優先事項を反映したものとなるよう尽力する。



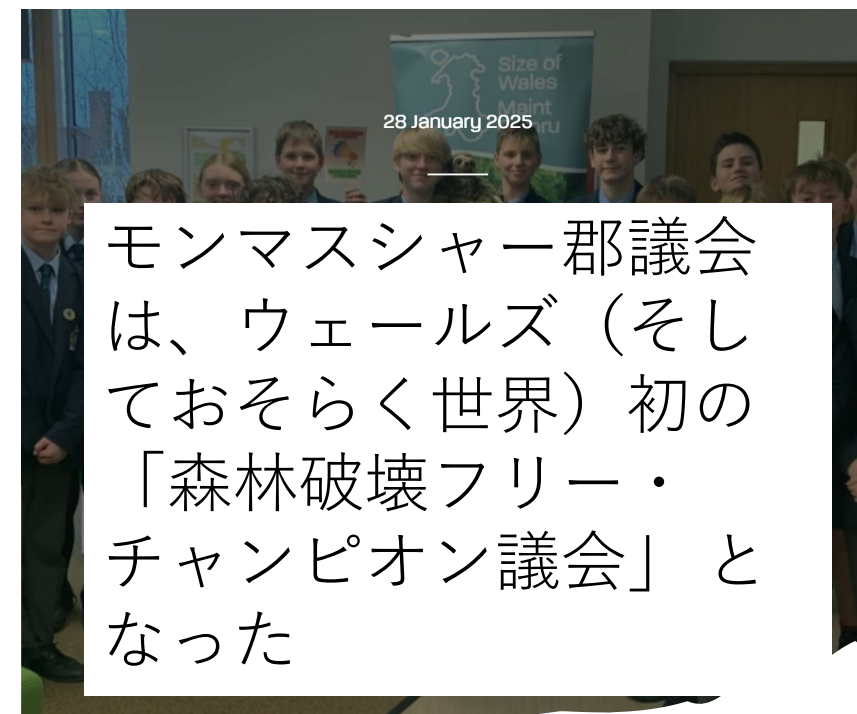
Share this page:



5. 慈しむ

持続可能性革命とは、何にもまして、人間の最悪ではなく最良の本質が表現され、また養われるような集合的变化でなければなりません。

ドネラ・メドウズ



モンマスシャー郡議会
は、ウェールズ（そし
ておそらく世界）初の
「森林破壊フリー・
チャンピオン議会」と
なった



森林破壊のない国家

私たちはウェールズが歴史を刻み、世界初の「森林破壊ゼロ国」となることを呼びかけている。

世界初のフェアトレード・ネーション（2008年）、森林破壊ゼロ委員会（2025年）、避難先国。でも...

歴史の過程において、
人類が新たな意識の段階
への移行を求められる時
が訪れる。

より高い道徳的基盤に
到達するには。
恐怖を捨て去り、互いに
希望を与え合うべき時。
その時が今だ。

ワンガリ・マータイ



次世代に引き継ぐことができる世界をつくるためのフューチャーデザイン

ウェールズ未来世代法は「**未来の子どもたちの声を代弁する羅針盤のように、常に彼らの幸せを最優先するよう求め、より良い選択へと導いてくれる**」

西條辰義（2025年）

Tatsuyoshi Saijo

Future Design for Creating a World Worth Inheriting

「...他の国・都市・組織も、SDGsや気候目標を2030～2035年までに達成するため、このアプローチに関心を示している。

国連は「未来世代のための特使」を、ウェールズモデルに基づいて「未来サミット」で提案した。

これは2024年9月、ニューヨーク開催の国連総会(UNGA)で合意され、日本も支持した。」

Diolch/thanks

Jane Davidson



Grŵp Herio Cymru
Sero Net 2035
Wales Net Zero 2035
Challenge Group

“What Wales is doing today, the world will do tomorrow.”

—Nikhil Seth, UN Assistant Secretary General

#futuregen



Lessons
from a
Small
Country

JANE DAVIDSON

